

保健学科プログラム

看護学専攻

平成28年度

1年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

平成28年度 保健学科看護学専攻授業時間配当表

生命・検査との合同講義

検査との合同講義

1年次

	前 期										後 期									
	前半(7+1)					後半(7+1)					前半(7+1)					後半(7+1)				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
月	保健医療概論	人体の構造と機能Ⅰ	教養科目	人間発達と健康論		保健医療概論	人体の構造と機能Ⅰ	教養科目	人間発達と健康論		主題:社会福祉	教養科目	教養			主題:社会福祉	教養科目	教養		
火		コミュ英語A	主題:発達心理学	独語/仏語 中国語/韓国語			コミュ英語A	主題:発達心理学	独語/仏語 中国語/韓国語		キャリア入門	実践英語A	栄養と代謝	独語/仏語 中国語/韓国語		キャリア入門	実践英語A	栄養と代謝	独語/仏語 中国語/韓国語	
水	コミュ英語B	教養科目	生命倫理		教養科目	コミュ英語B	教養科目	生命倫理		教養科目	実践英語B	教養科目	こころのコミュニケーション/化学実験演習		実践英語B	教養科目	こころのコミュニケーション/化学実験演習			
木	教養科目	人体の構造と機能Ⅱ		健スポ実技	教養科目	教養科目	人体の構造と機能Ⅱ		健スポ実技	教養科目		コミュニケーション法	生活援助論演習Ⅰ			看護学方法論	生活援助論演習Ⅰ			
金	教養科目	看護学原論	情報リテラシ			教養科目	看護学原論	情報リテラシ			基礎看護学実習Ⅰ		看護学方法論	人体の構造と機能Ⅲ		基礎看護学実習Ⅰ		科学実験演習		

2年次

	前 期										後 期									
	前半(7+1)					後半(7+1)					前半(7+1)					後半(7+1)				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
月	病気と病理	保健統計学	母性家族看護学			病気と病理	保健統計学	母性家族看護学			主題:臨床心理	カウンセリング	くすりと作用	健康障害と看護Ⅰ		主題:臨床心理	国際保健	くすりと作用	健康障害と看護Ⅰ	
火	疫学	疾病論	総合英語Ⅰ	精神看護学		疫学	疾病論	総合英語Ⅰ	精神看護学		助産学概論	健康障害と看護Ⅱ	総合英語Ⅱ	疾病論		助産学概論	健康障害と看護Ⅱ	総合英語Ⅱ	疾病論	
水	治療援助論演習		老年看護学			治療援助論演習		老年看護学			保健福祉行政論	在宅看護学	精神看護学演習		保健福祉行政論	在宅看護学	精神看護学演習			
木	生活援助論演習Ⅱ		成人看護学	*助産診断・技術学Ⅰ(リプロダクティブヘルスケア論)		生活援助論演習Ⅱ		成人看護学	老年医学		症状コントロールと看護	老年看護学演習	公衆衛生看護学Ⅰ			老年看護学演習	公衆衛生看護学Ⅰ			
金	周産期医学	病気と微生物	*基礎看護学実習Ⅱ			心の病	病気と微生物	*基礎看護学実習Ⅱ			小児家族看護学	がんメカ	母性家族看護学演習Ⅰ		小児家族看護学	がんメカ	母性家族看護学演習Ⅰ			

*基礎看護学実習Ⅱ 9月5日～9月16日に集中実習 *助産診断・技術学Ⅰ(リプロダクティブヘルスケア論)集中

3年次

	前 期										後 期									
	前半(7+1)					後半(7+1)					前半(7+1)					後半(7+1)				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
月	看護研究方法論		健康の危機と看護	在宅看護学演習		看護研究方法論		生活援助論演習Ⅲ			助産業務管理	医療英語Ⅱ	家族看護論	臨地実習			医療英語Ⅱ	臨地実習		*看護の統合
火	医療英語Ⅰ	助産診断・技術学Ⅱ	尊厳のある死と看護			医療英語Ⅰ	助産診断・技術学Ⅲ	尊厳のある死と看護			臨地実習					臨地実習				
水	医療情報システム学	人類遺伝学	小児家族看護学演習				人類遺伝学	小児家族看護学演習	在宅看護学演習		臨地実習					臨地実習				
木	公衆衛生看護学演習		*助産診断技術学演習Ⅰ			公衆衛生看護学演習		*助産診断技術学演習Ⅱ			臨地実習		臨地実習			臨地実習		臨地実習		
金	成人看護学演習	助産診断・技術学Ⅱ	母性家族看護学演習Ⅱ			成人看護学演習	助産診断・技術学Ⅲ	過疎地看護演習(H29まで)			臨地実習					臨地実習				

*助産診断技術学演習Ⅰ及びⅡは集中講義

*看護の統合は2月に集中講義

4年次

	前 期										後 期										
	前半(7+1)					後半(7+1)					前半(7+1)					後半(7+1)					
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
月			臨地実習						臨地実習				公衆衛生看護学Ⅱ	看護学課題研究	*国際看護学			公衆衛生看護学Ⅱ	看護学課題研究		
火	臨地実習					臨地実習					臨地実習					臨地実習					
水	臨地実習					臨地実習					死生学	臨地実習				臨地実習					
木	臨地実習					臨地実習					統合実習		臨地実習			統合実習		臨地実習			
金	臨地実習					臨地実習					災害ボランティア	臨地実習				災害ボランティア	臨地実習				

*国際看護学は9月に集中講義

平成28年度 七曜表(保健学科看護学専攻1年次)

(鳥取地区)

		前 期						
		日	月	火	水	木	金	土
4							1	2
		3	4	5	6	7	8	9
		10	11	12	13	14	15	16
		17	18	19	20	21	22	23
		24	25	26	27	28	29	30
5		1	2	3	4	5	6	7
		8	9	10	11	12	13	14
		15	16	17	18	19	20	21
		22	23	24	25	26	27	28
		29	30	31	1	2	3	4
6		5	6	7	8	9	10	11
		12	13	14	15	16	17	18
		19	20	21	22	23	24	25
		26	27	28	29	30	1	2
		3	4	5	6	7	8	9
7		10	11	12	13	14	15	16
		17	18	19	20	21	22	23
		24	25	26	27	28	29	30
		31	1	2	3	4	5	6
		7	8	9	10	11	12	13
8		14	15	16	17	18	19	20
		21	22	23	24	25	26	27
		28	29	30	31	1	2	3
		4	5	6	7	8	9	10
		11	12	13	14	15	16	17
9		18	19	20	21	22	23	24
		25	26	27	28	29	30	

授業回数	15	15	15	15	15
------	----	----	----	----	----

		後 期						
		日	月	火	水	木	金	土
10								1
		2	3	4	5	6	7	8
		9	10	11	12	13	14	15
		16	17	18	19	20	21	22
		23	24	25	26	27	28	29
		30	31	1	2	3	4	5
11		6	7	8	9	10	11	12
		13	14	15	16	17	18	19
		20	21	22	23	24	25	26
		27	28	29	30	1	2	3
		4	5	6	7	8	9	10
12		11	12	13	14	15	16	17
		19	19	20	21	22	23	24
		25	26	27	28	29	30	31
		1	2	3	4	5	6	7
		8	9	10	11	12	13	14
1		15	16	17	18	19	20	21
		22	23	24	25	26	27	28
		29	30	31	1	2	3	4
		5	6	7	8	9	10	11
		12	13	14	15	16	17	18
2		19	20	21	22	23	24	25
		26	27	28	1	2	3	4
		5	6	7	8	9	10	11
		12	13	14	15	16	17	18
		19	20	21	22	23	24	25
3		26	27	28	29	30	31	
		5	6	7	8	9	10	11
		12	13	14	15	16	17	18
		19	20	21	22	23	24	25
		26	27	28	29	30	31	

授業回数	15	15	15	15	15
------	----	----	----	----	----

(授業回数には定期試験を含まない。)

- ◇ 斜体字は土曜日, 日曜日, 国民の休日に関する法律に規定する休日及び休業日等を示す。
- ◇ 太字は定期試験日を示す。(授業回数には含めない)
- ◇ 4月7日(木)は学部別オリエンテーション
- ◇ 4月8日(金)は入学式
- ◇ 5月30日(月)は水曜日の授業を行う。
- ◇ 12月20日(火)は金曜日の授業を行う。
- ◇ 1月12日(木)は月曜日の授業を行う。
- ◇ 大学入試センター試験準備のため1月13日(金)は休講
- ◇ 3月17日(金)は卒業式
- ◇ 予備日は, 気象警報の発令等により休講となった授業等の実施にあてるものとする。
- ◆ 会場等の都合によって, 卒業式は月日を変更することもある。

凡例

	土・日曜日、国民の祝祭日 夏期・冬期・春期休業日
	他の曜日の代替日
	予備日
	試験日

人体の構造と機能 I

到達目標: 医学の基盤として人体の構造について学ぶ。

科目責任者(所属): 森 徹自(生体制御学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/11(月)	2	共 D42	解剖学概論	森 徹自	生体制御学	解剖学とは何かを理解する。	解剖学、組織学
2	4/18(月)	2	共 D42	骨格系1	森 徹自	生体制御学	全身の形を作る骨格を知る。	全身の骨の名称
3	4/25(月)	2	共 D42	骨格系2	森 徹自	生体制御学	関節の分類としくみを理解する。	関節の分類、関節の構造と機能
4	5/2(月)	2	共 D42	筋系	森 徹自	生体制御学	骨格筋の構造と働きを知る。	骨格筋、骨格筋の運動、拮抗筋
5	5/9(月)	2	共 D42	脈管系	森 徹自	生体制御学	脈管系の構造と働きを知る。	心臓、動・静脈
6	5/16(月)	2	共 D42	消化器系1	森 徹自	生体制御学	消化管と食物の消化を知る。	消化管
7	5/23(月)	2	共 D42	消化器系2	森 徹自	生体制御学	肝臓と膵臓の連携プレーを理解する。	肝臓、膵臓
8	6/6(月)	2	共 D42	呼吸器系	森 徹自	生体制御学	呼吸器系の構造と機能を理解する。	肺、ガス交換、嗅覚
9	6/13(月)	2	共 D42	泌尿器系	森 徹自	生体制御学	腎臓で尿ができ排尿されるまでを知る。	腎臓、尿管、膀胱、尿道
10	6/20(月)	2	共 D42	生殖器系	森 徹自	生体制御学	男性・女性生殖器の構造を知る。	男性生殖器と精子形成、女性生殖器と卵子形成
11	6/27(月)	2	共 D42	内分泌系	森 徹自	生体制御学	内分泌系を統括する下垂体と、それを支配する神経。	視床下部、下垂体、副腎、甲状腺、上皮小体、松果体
12	7/4(月)	2	共 D42	中枢神経系	森 徹自	生体制御学	脳の構造と役割を理解する。	脳、脊髄
13	7/11(月)	2	共 D42	末梢神経系	森 徹自	生体制御学	脳脊髄神経と自律神経系を理解する。	脳脊髄神経、自立神経、交感神経、副交感神経
14	7/25(月)	2	共 D42	感覚器	森 徹自	生体制御学	なぜ物が見えるか？音が聴こえるか？を理解する。	視覚、聴覚、平衡覚
15	8/1(月)	2	共 D42	生体防御系	森 徹自	生体制御学	リンパ系器官の役割を理解する。	リンパ節、胸腺、脾臓、扁桃

教育グランドデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、3

評価: 定期試験: 100%

教科書: 入門人体解剖学 改訂第5版 藤田 恒夫 南江堂

参考書: トートラ人体解剖生理学 原著8版 丸善出版

人体の構造と機能Ⅱ

到達目標: 人体の生理機能を理解する。

科目責任者(所属): 二宮 治明(生体制御学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/14(木)	2	共 C21	神経系総論	二宮 治明	生体制御学	神経系の機能を理解する。	膜電位、神経細胞、シナプス
2	4/21(木)	2	共 C21	中枢神経	二宮 治明	生体制御学	中枢神経系の機能を理解する。	脊髄、脳、脳神経
3	4/28(木)	2	共 C21	自律神経	二宮 治明	生体制御学	自律神経系の機能を理解する。	交感神経、副交感神経
4	5/12(木)	2	共 C21	体性神経	二宮 治明	生体制御学	体性神経系の機能を理解する。	感覚、運動
5	5/19(木)	2	共 C21	特殊感覚	二宮 治明	生体制御学	特殊感覚の機能を理解する。	嗅、味、視、聴、平衡
6	5/26(木)	2	共 C21	内分泌Ⅰ	二宮 治明	生体制御学	内分泌の機能を理解する。	下垂体、甲状腺
7	6/2(木)	2	共 C21	内分泌Ⅱ	二宮 治明	生体制御学	内分泌の機能を理解する。	副腎、ランゲルハンス島
8	6/9(木)	2	共 C21	消化	二宮 治明	生体制御学	消化器系の機能を理解する。	口腔、食道、胃、肝胆膵、腸
9	6/16(木)	2	共 C21	循環Ⅰ	二宮 治明	生体制御学	循環器系の機能を理解する。	血液循環、刺激伝達系
10	6/23(木)	2	共 C21	循環Ⅱ	二宮 治明	生体制御学	循環器系の機能を理解する。	心周期、心拍出量
11	6/30(木)	2	共 C21	呼吸	二宮 治明	生体制御学	消化器系の機能を理解する。	気道、肺、ガスの運搬
12	7/7(木)	2	共 C21	血液	二宮 治明	生体制御学	呼吸器系の機能を理解する。	血漿、赤血球、白血球、血小板
13	7/14(木)	2	共 C21	腎臓	二宮 治明	生体制御学	腎臓の機能を理解する。	糸球体ろ過、尿細管再吸収・分泌
14	7/21(木)	2	共 C21	体液	二宮 治明	生体制御学	体液の機能を理解する。	水、電解質、酸塩基平衡
15	7/28(木)	2	共 C21	生殖器	二宮 治明	生体制御学	生殖器系の機能を理解する。	精巣、卵巣

教科書: なし。講義内容は、<http://www.ninomiya.med.tottori-u.ac.jp/homepage/>に掲載。

参考書: トトラ人体の構造と機能 第3版(丸善)

評価: 定期試験で評価する。

人間発達と健康論

科目到達目標:胎児から老年期までの人間の成長と発達について理解し、それに伴う健康問題について述べることができる。

科目責任者(所属):花木 啓一(母性・小児家族看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	所属	到達目標	授業のキーワード
1	4/11(月)	4	共 C21	人間発達・ライフサイクル・成育医療	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	人間発達と医療の関係が理解できる。	成長と発達、ライフサイクル、成育医療
2	4/18(月)	4	共 C21	思春期の心と身体	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	思春期の特徴と健康問題が理解できる。	思春期、第2次性徴、ピアカウンセリング、 性感染症
3	4/25(月)	4	共 C21	妊娠	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	妊娠の成立と望まない妊娠を避ける方法が理解できる。	妊娠のメカニズム、避妊
4	5/2(月)	4	共 C21	新生児とは	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	新生児の特徴と生理を理解できる	周産期、外界への適応、アプガースコア
5	5/9(月)	4	共 C21	出産、育児、母子の絆形成	佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	出産と育児、母子の絆形成が理解できる。	周産期、家族の形成
6	5/16(月)	4	共 C21	乳幼児の栄養と身体発育	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	乳幼児の身体発達とその評価方法が理解できる。	成長曲線、臓器別の発達
7	5/23(月)	4	共 C21	乳幼児の運動発達	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	乳幼児の運動機能の発達とその評価方法が理解できる。	原始反射、粗大運動発達、微細運動発達
8	6/6(月)	4	共 C21	乳幼児期の心理・社会的発達	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	乳幼児期の心理・社会的発達とその異常が理解できる。	精神発達、社会性の獲得、軽度発達障害
9	6/13(月)	4	共 C21	小児の心と身体(1)	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児の心身の発達とその異常が理解できる。	基本的な生活習慣、しつけ、遊び、心の発達、事故
10	6/20(月)	4	共 C21	学童期の心と身体	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	学童期の特徴と健康問題が理解できる。	身体発育、心理社会的発達、学校と家庭
11	6/27(月)	4	共 C21	小児の心と身体(2)	南前 恵子	母性・小児 家族看護学	小児の心身の発達とその異常が理解できる。	基本的な生活習慣、しつけ、遊び、心の発達、事故
12	7/4(月)	4	共 C21	老年期の身体と心(1)	片岡 英幸	成人・老人 看護学	老年期の身体的変化が理解できる。	加齢による身体的変化
13	7/11(月)	4	共 C21	老年期の身体と心(2)	片岡 英幸	成人・老人 看護学	高齢者の発達課題と多様性が理解できる	高齢者の発達課題、生きてきた人生
14	7/25(月)	4	共 C21	成人期の健康問題	萩野 浩	基礎看護学	成人期の健康について理解できる	運動器の健康、骨量、ロコモティブシンドローム
15	8/1(月)	4	共 C21	人間発達と医療・小児疾病の特徴	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	人間発達と医療、小児疾病について理解できる	人間発達論、小児疾病

教育グランドデザインとの関連

1,2,6,7

学位授与の方針との関連

1,4

評価:レポート80%、小テスト20%

看護学原論

科目到達目標 1.看護の原理と看護の原形について理解を深める。
2.看護の目的論、対象論、方法論に関する基本的な考え方について理解できる。

科目責任者(所属):深田 美香(基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/15(金)	2	共 C21	看護と看護学(1)	深田 美香	基礎看護学	看護の定義、目的、機能についてイメージすることができる	看護の定義、看護の目的、看護の対象、看護の場、看護の機能
2	4/22(金)	2	共 C21	看護と看護学(2)	深田 美香	基礎看護学	看護の共通原理、看護の対象、看護学の対象について理解する	看護の原形、看護の社会化、看護の原理
3	5/6(金)	2	共 C21	看護と看護学(3)	深田 美香	基礎看護学	看護の専門性について考える	看護の専門性、保健師助産師看護師法、診療の補助と療養上の世話
4	5/13(金)	2	共 C21	看護の原理とナイチンゲール(1)	深田 美香	基礎看護学	「What it is, and what it is not」の意味と価値について考える	看護の学問化、看護覚書き、自然、生活、生命力
5	5/20(金)	2	共 C21	看護の原理とナイチンゲール(2)	深田 美香	基礎看護学	病気をみつめる看護の視点を理解する	病気、回復過程、自然治癒力、内部環境と外部環境
6	5/27(金)	2	共 C21	看護の目的論(1)	深田 美香	基礎看護学	「看護の5つのものさし」を看護の原理として理解する	健康、生命力、日常生活、持てる力、判断基準、看護のものさし、回復過程
7	6/3(金)	2	共 C21	看護の目的論(2)	深田 美香	基礎看護学	「看護の5つのものさし」を看護の原理として理解する	健康、生命力、日常生活、持てる力、判断基準、看護のものさし、回復過程
8	6/10(金)	2	共 C21	看護の対象論(1)	深田 美香	基礎看護学	ナイチンゲール思想と看護の対象論について理解する	病人、生活、統合性、自然過程、生命過程、認識過程、生活過程、社会過程
9	6/17(金)	2	共 C21	看護の対象論(2)	深田 美香	基礎看護学	生活している人間として看護の対象者をとらえる視点を理解する	生命の維持過程、生活習慣の獲得発展過程、社会関係の維持発展過程
10	6/24(金)	2	共 C21	看護の対象論(3)	深田 美香	基礎看護学	対象論の構造と全体像について理解する	全体像、発達段階、健康障害の種類、健康の段階、生活過程の特徴、
11	7/1(金)	2	共 C21	生活者としての人間の理解(1)	深田 美香	基礎看護学	生活主体としての人間、病とともに生きる体験について理解を深める	生活、基本的欲求、発達課題、生きがい、承認欲求、QOL
12	7/8(金)	2	共 C21	生活者としての人間の理解(2)	深田 美香	基礎看護学	生活主体としての人間、病とともに生きる体験について理解を深める	生活、基本的欲求、発達課題、生きがい、承認欲求、QOL
13	7/15(金)	2	共 C21	看護の方法論(1)	深田 美香	基礎看護学	看護実践の特徴を理解する	観察、アセスメント、課題の明確化、計画、実施、評価
14	7/22(金)	2	共 C21	看護の方法論(2)	深田 美香	基礎看護学	看護実践の特徴を理解する	観察、アセスメント、課題の明確化、計画、実施、評価
15	7/29(金)	2	共 C21	まとめ	深田 美香	基礎看護学	看護の目的、対象、方法について理解を深める	人間、健康、環境、生活、看護の機能

教育グランドデザインとの関連:2,3,4,5,6,7

学位授与の方針との関連:1,2,3,4

指定教科書:1. 金井一薫 著、実践を創る 新・看護学原論、現代社、2012

参考書: 講義中に紹介する

評価: 課題60点(15点×4回)、レポート40点(課題、レポートテーマ、評価基準は別途説明する)

科学実験演習

科目到達目標:種々の実験を行うことで、科学実験遂行の手順や得られた結果の解析方法、発表方法を理解する。

科目責任者(所属):萩野 浩(基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	12/1(木)	5	111	実験のガイダンス	萩野 浩	基礎看護学	実験内容を理解する、実験実習班の構成	
2	12/8(木)	5	111	実験データの処理について	萩野,山本、青戸	基礎看護学	統計手法を用いた正しい分析方法を理解する	
3	12/9(金)	3	111、 アレスコTu1,2,5~8	実験1	井上、藤原、高村、深田、萩野、笠城、 花木、網崎、片岡、中本、石黒	基礎看護学 成人・老人 看護学 母性・小児 家族看護学 生体制御学 病態検査学 臨床心理学	科学実験を理解する	
4	12/9(金)	4	111、 アレスコTu1,2,5~8	実験1	井上、藤原、高村、深田、萩野、笠城、 花木、網崎、片岡、中本、石黒		科学実験を理解する	
5	12/16(金)	3	111、 アレスコTu1,2,5~8	実験1	井上、藤原、高村、深田、萩野、笠城、 花木、網崎、片岡、中本、石黒		科学実験を理解する	
6	12/16(金)	4	111、 アレスコTu1,2,5~8	実験1	井上、藤原、高村、深田、萩野、笠城、 花木、網崎、片岡、中本、石黒		科学実験を理解する	
7	1/5(木)	5	111、 アレスコTu1,2,5~8	データ解析1	萩野、山本、青戸	基礎看護学	データの正しい分析方法を理解する	
8	1/6(金)	3	111、 アレスコTu1,2,5~8	実験2	井上、藤原、高村、深田、萩野、笠城、 吉岡、廣岡、粟納、奥田	基礎看護学 成人・老人 看護学 母性・小児 家族看護学 生体制御学 病態検査学 臨床心理学	科学実験を理解する	
9	1/6(金)	4	111、 アレスコTu1,2,5~8	実験2	井上、藤原、高村、深田、萩野、笠城、 吉岡、廣岡、粟納、奥田		科学実験を理解する	
10	1/20(金)	3	111、 アレスコTu1,2,5~8	実験2	井上、藤原、高村、深田、萩野、笠城、 吉岡、廣岡、粟納、奥田		科学実験を理解する	
11	1/20(金)	4	111、 アレスコTu1,2,5~8	実験2	井上、藤原、高村、深田、萩野、笠城、 吉岡、廣岡、粟納、奥田		科学実験を理解する	
12	1/27(金)	1	111、 アレスコTu1,2,5~8	データ解析2	萩野、山本、青戸	基礎看護学	科学データの解析について理解を深める	
13	1/27(金)	2	111、 アレスコTu1,2,5~8	データ解析3	萩野、山本、青戸	基礎看護学	実験結果解析・発表方法について理解する	
14	1/27(金)	3	111	実験結果発表・まとめ	萩野 浩	基礎看護学	実験の解析結果をまとめて発表する	
15	1/27(金)	4	111	実験結果発表・まとめ	萩野 浩	基礎看護学	実験の解析結果をまとめて発表する	

教育グランドデザインとの関連:1、2

学位授与方針との関連:

評価:発表50%、レポート50%

栄養と代謝

到達目標: 生体構成分子を化学的に理解するとともに、糖質、たんぱく質、脂質の消化、吸収および細胞内代謝を理解する。

科目責任者(所属): 片岡 英幸(成人・老人看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(火)	3	共 E31	生化学の意義 生体分子の概要	上田 悦子	生体制御学	栄養生化学の概要、生体構成分子の種類を説明できる。	栄養素、日本人の食事摂取基準、生体分子
2	10/11(火)	3	共 E31	糖質	上田 悦子	生体制御学	糖質の定義、生体における役割、命名法、化学的性質を説明できる。	単糖類、オリゴ糖類、多糖類、異性体、誘導體、グルコサミノグリカン
3	10/18(火)	3	共 E31	脂質	上田 悦子	生体制御学	脂質の定義、生体における役割、種類と基本構造を説明できる。	単純脂質、複合脂質、飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸、過酸化脂質、トリアシルグリセロール、リン脂質、ステロイド、リポタンパク質
4	10/25(火)	3	共 E31	アミノ酸、タンパク質	上田 悦子	生体制御学	タンパク質の生理的機能、アミノ酸の基本構造と性質、タンパク質の構造を説明できる。	アミノ酸、両性イオン、等電点、ペプチド結合、一次構造、二次構造、 α ヘリックス、 β 構造、三次構造、四次構造、変性
5	11/1(火)	3	共 E31	核酸	上田 悦子	生体制御学	核酸、基本構造と役割を説明できる。	ヌクレオチド、ヌクレオチド、リボース、デオキシリボース、DNA、mRNA、tRNA、rRNA、塩基対
6	11/8(火)	3	共 E31	酵素	上田 悦子	生体制御学	酵素の定義、命名法、反応様式による分類、酵素反応の特徴を説明できる。	酵素活性、基質、反応速度、補酵素、FAD、FMN、NAD、NADP、ミカエリス定数、競合阻害、非競合阻害、不競合阻害、アロステリック酵素、アイソザイム
7	11/15(火)	3	共 E31	ビタミン、無機質	上田 悦子	生体制御学	ビタミン、無機質の種類と機能を説明できる。	ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンK、ビタミンB、ビタミンC、過剰症、欠乏症、主要無機質、微量元素
8	11/22(火)	3	共 E31	生体膜	上田 悦子	生体制御学	生体膜の構造と機能を説明できる。	生体膜、脂質二重層、リン脂質、エンドサイトーシス、エキソサイトーシス、受動輸送、能動輸送、受容体、ATP-ase
9	11/29(火)	3	共 E31	エネルギー代謝	上田 悦子	生体制御学	生体内における酸化還元反応によるエネルギー獲得について説明できる。	高エネルギー化合物、ミトコンドリア電子伝達系、酸化的リン酸化、酸化還元酵素、活性酸素、酸素ラジカルスカベンジャー
10	12/6(火)	3	共 E31	解糖系、クエン酸回路	片岡 英幸	成人・老人看護学	解糖系、クエン酸回路について説明できる。	解糖系、クエン酸回路
11	12/13(火)	3	共 E31	糖新生	片岡 英幸	成人・老人看護学	糖新生について説明できる。	グリコーゲン合成、糖新生、ペントースリン酸回路、糖鎖
12	1/10(火)	3	共 E31	脂質の代謝	片岡 英幸	成人・老人看護学	脂質の代謝について説明できる。	リポ蛋白、コレステロール、脂肪酸、 β 酸化、リン脂質
13	1/17(火)	3	共 E31	アミノ酸の代謝	片岡 英幸	成人・老人看護学	アミノ酸の代謝について説明できる。	アミノ酸、脱アミノ、尿素回路
14	1/24(火)	3	共 E31	核酸の代謝、タンパク質の合成	片岡 英幸	成人・老人看護学	核酸の代謝、タンパク質の合成について説明できる。	プリン環、ピリミジン環、de novo合成、サルベージ経路、タンパク質合成
15	1/31(火)	3	共 E31	代謝の相互関係と調節	片岡 英幸	成人・老人看護学	代謝の相互関係と調節について説明できる。	糖質代謝、アミノ酸代謝、脂質代謝

教育ブランドデザインとの関連: 2.3

学位授与の方針との関連: 1

教科書: 1. 生化学(新スタンダード栄養・食物シリーズ)(東京化学同人)

参考書: 1. シンプル生化学(南江堂) 2. スッキリわかる! グングン身につく! 生化学ドリル(南山堂) 3. 基礎からしっかり学ぶ生化学(羊土社)

評価: 定期試験の結果により評価する。

各担当者が出題し、それぞれの配点は担当時間に比例するよう配分する。

コミュニケーション法

到達目標:コミュニケーションの理論とその実践的な活用方法を身につける。

科目責任者(所属):最上多美子(臨床心理学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	到達目標	講義のキーワード
1	10/6(木)	2	111	援助関係のコミュニケーション	最上 多美子	援助関係やコミュニケーションに関する基本的理論を学び人間理解を目指す。	ジョハリの窓、援助関係
2	10/13(木)	2	111	非言語的コミュニケーション	最上 多美子	コミュニケーションの非言語的側面の観察と留意点に気付く。	体の動き、空間、環境
3	10/20(木)	2	111	人間の発達と人間関係のコミュニケーション	菊池 義人	人間の発達と人間関係のコミュニケーションの広がりについて理解を深める。	母子・家族・友人関係、遊び・社会性・恋愛関係、互酬性、自己開示、好悪の感情とそのバランスなど
4	10/27(木)	2	111	人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーション	菊池 義人	人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーションの理解から、人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原理を考える。	心に痛手とそこからの回復、ダブルバインド、ハイEE、
5	11/10(木)	2	111	人の心を癒し、成長させるコミュニケーション	菊池 義人	人を傷つけ、萎縮させるコミュニケーションの理解から、人を癒し、援助するコミュニケーションの基本原理を考える。	自由で創造的なコミュニケーション、拘束的でないこと、安らぐこと、成長すること
6	11/17(木)	2	111	心理療法とカウンセリングのコミュニケーション	菊池 義人	心理療法やカウンセリングなど援助的なコミュニケーションについて理解を深める。	心理療法の歴史、シュヴィング法、催眠からリラクゼーションへ、意識と無意識、自己表現、創造性
7	11/24(木)	2	111	対人援助とコミュニケーションの実践①	菊池 義人	臨床的・援助的なコミュニケーションについて傾聴のエクササイズを行う。	ちょっと困った問題を話してみる。受け止めること、受容すること受け答えのエクササイズ。
8	12/1(木)	2	111	対人援助とコミュニケーションの実践②	菊池 義人	臨床的・援助的な場面での例題をもとにした応答を考える。	応答のポイント、カウンセリングと臨床・援助場面への応用

評価: レポート 60%
出席 40%

人体の構造と機能Ⅲ

科目到達目標:発生学的視点から人体の構造について学ぶ。

科目責任者(所属):森 徹自(生体制御学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/7(金)	4	111	細胞の構造と機能	森 徹自	生体制御学	細胞内小器官の構造と機能を知る。	細胞内小器官
2	10/14(金)	4	111	発生学総論1	森 徹自	生体制御学	発生第二週までの出来事を知る。	細胞分裂、着床
3	10/21(金)	4	111	発生学総論2	森 徹自	生体制御学	発生第三週以降の出来事を知る。	原腸形成、先天異常
4	10/28(金)	4	111	発生学総論3	森 徹自	生体制御学	外・中・内胚葉由来の構造物を知る。	神経管、消化管、体腔
5	11/11(金)	4	111	心臓の発生	森 徹自	生体制御学	心臓の発生を理解する。	心臓ループ
6	11/18(金)	4	111	神経系、頭頸部の発生	森 徹自	生体制御学	頭頸部の発生を理解する。	鰓弓、大動脈弓
7	11/25(金)	4	111	泌尿生殖器系の発生	森 徹自	生体制御学	男女の違いを理解する。	中腎管、中腎傍管
8	12/2(金)	4	111	まとめ	森 徹自	生体制御学	まとめ	まとめ

教育グランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与の方針との関連:1、3

評価:レポート100%

教科書:入門人体解剖学 改訂第5版 藤田 恒夫 南江堂

参考書:ラングマン 人体発生学 第10版 安田 峯生 訳 メディカル・サイエンス・インターナショナル

看護学方法論

到達目標: 1. 健康にかかわる課題についての判断、健康ニーズに応じた看護行為の実施、課題の評価を計画的に行うための基本的考え方を理解できる。
2. 看護師として看護実践における対人関係形成過程について理解し、対象者と援助的な対人関係を形成する重要性を理解できる。

科目責任者(所属): 粟納 由記子(基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/7(金)	3	111	看護の実践過程: 序章と第1章	粟納 由記子	基礎看護学	看護技術と看護看護過程について説明できる。	問題解決過程、看護技術、援助的対人関係形成過程、看護理論
2	10/14(金)	3	111	コミュニケーション(対人関係形成過程: 患者-看護師関係)	粟納 由記子	基礎看護学	看護実践における対人関係成立について理解を深める。	人間関係、対人関係、援助的対人関係
3	10/21(金)	3	111	問題解決過程の構成要素	粟納 由記子	基礎看護学	アセスメント、問題の明確化、計画、実施、評価の過程が説明できる。	システム、問題解決過程の特徴
4	10/28(金)	3	111	看護の情報と観察	粟納 由記子	基礎看護学	様々な観察方法と観察に影響する要因について考察できる。	看護の情報、選択知覚、概念枠組み
5	11/11(金)	3	111	事実の情報化	粟納 由記子	基礎看護学	データ収集の内容と方法、分析方法が説明できる。	手がかり、情報の種類、意味、推論、ヘンダーソン、看護の基本
6	11/18(金)	3	111	アセスメント(1)	粟納 由記子	基礎看護学	アセスメントについて説明できる。	情報、意味、推論、ニーズ、アセスメント過程
7	11/25(金)	3	111	アセスメント(2)	粟納 由記子	基礎看護学	事例をもとに、アセスメントできる。	情報、意味、推論、ニーズ、アセスメント過程
8	12/2(金)	3	111	問題の明確化(1)	粟納 由記子	基礎看護学	看護上の問題を明確化する過程を説明できる。	看護上の問題、原因、関連要因、関連図、看護記録、問題志向型システム
9	12/8(木)	2	111	問題の明確化(2)	粟納 由記子	基礎看護学	事例をもとに、看護上の問題を明確化できる。	看護上の問題、原因、関連要因
10	12/15(木)	2	111	計画立案(1)	粟納 由記子	基礎看護学	看護目標と解決策の立案方法が説明できる。	長期目標、短期目標、解決策、優先順位
11	1/5(木)	2	111	計画立案(2)	粟納 由記子	基礎看護学	事例をもとに、看護目標と解決策の立案ができる。	長期目標、短期目標、解決策、優先順位
12	1/19(木)	2	111	看護実践におけるケアリング	吉持 智恵	(非常勤講師)	看護実践におけるケアリングについて理解を深める。	ケアリングの意義、実践、効果
13	1/20(金)	1	111	実施と評価	粟納 由記子	基礎看護学	看護実践の基本的な考え方と評価方法が説明できる。	生活リズム、看護技術の提供、目標達成度、問題解決過程の評価
14	1/20(金)	2	111	対人関係形成過程: プロセスレコード	粟納 由記子	基礎看護学	プロセスレコードを活用した看護場面の再構成の意義と方法を理解する。	自己分析、他者理解、プロセスレコード
15	1/26(木)	2	111	看護の実践過程: まとめ	粟納 由記子	基礎看護学	看護実践過程についての理解を深める。	問題解決過程、看護技術、援助的対人関係形成過程、ケアリング

教育ブランドデザインとの関連: 1,2,3,4,5,6,7

学位授与の方針との関連: 1,2,3,4

教科書: 1. 新体系 看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術 I、メヂカルフレンド社、深井喜代子編、2013年

参考書: 1. 看護学基礎テキスト第1巻 看護学の概念と理論的基盤、日本看護協会出版会、野嶋佐由美編、2012年

2. 看護学基礎テキスト第2巻 看護の対象、日本看護協会出版会、小山真理子編、2012年

3. 看護の基本となるもの、日本看護協会出版会、ヴァージニア・ヘンダーソン著、湯楨ます・小玉香津子訳、2011年

4. ヘンダーソンの看護観に基づく看護過程、日総研、焼山和憲、2013年

5. 看護論と看護過程の展開、照林社、金子道子編著、2002年

評価: 課題 60% レポート 40%

生活援助論演習 I

- 科目到達目標: ① 看護援助の思考プロセスを理解する。
 ② 看護基本技術に共通する感染予防・安楽確保・環境調整・安全管理の知識・技術を習得する。
 ③ 看護援助における基本的機能の視点を理解する。

科目責任者(所属教室): 奥田 玲子(基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード							
1	10/6(木)	3	111	科目オリエンテーション 看護援助のための基本的機能	奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 栗納 由記子 山本 陽子 青戸 春香	基礎看護学	・看護援助の思考プロセスを知る。 ・看護援助のための基本的機能(環境整備、コミュニケーション、ポディメカニクス、倫理、安全・安楽)について知る。	看護技術、看護援助における基本的機能(環境整備、コミュニケーション、ポディメカニクス、倫理、安全・安楽)							
2		4													
3	10/13(木)	3	111・実習室	感染予防の技術 A 感染と感染予防の基礎知識			奥田 玲子	基礎看護学	・感染成立のしくみ、感染予防策の基本的な考え方を理解する。 ・衛生的手洗い、防護用具の着脱の方法を理解する。	感染成立の要件、スタンダードプリコーション 衛生的手洗い、防護用具					
4		4		B 衛生的手洗い・防護用具の着脱											
5	10/20(木)	3	実習室	安楽確保の技術 C 安楽な体位の保持			奥田 玲子		基礎看護学	・基本的な体位の種類と体位を安楽に保持する方法を理解する。 ・ポディメカニクスの基本とポディメカニクスを活用するための原則を理解する。	安楽、基本的な体位、ポディメカニクス				
6		4		D ポディメカニクスの基本											
7	10/27(木)	3	111・実習室	環境を整える技術 E 病床と病室の環境調整			奥田 玲子			基礎看護学	・環境の諸要素について理解する。 ・病室・病床における環境調整の方法を理解する。 ・基本的なベッドメイキングの方法を理解する。	環境の諸要素、療養環境、病室・病床の環境調整 ポディメカニクス、ベッドメイキング			
8		4		F ベッドメイキング											
9		5													
10	11/11(金)	1	111	安全管理の技術 日常生活の援助をするうえでの安全			奥田 玲子				基礎看護学	・療養環境の中に潜む危険と危険防止のための対策を理解する。	医療事故、看護業務、安全を阻害する因子、療養上の世話における危険防止		
11		2													
12	11/17(木)	3	111	活動・休息の援助技術 活動のアセスメント、移動の方法			奥田 玲子					基礎看護学	・活動のニードをアセスメントするための視点を理解する。 ・活動のニードの充足状態を対象者の情報からアセスメントする。 ・対象者に応じた「移動」のための援助方法を選択する。	活動、睡眠、サーカディアンリズム、運動機能の評価、廃用症候群 移動の方法(体位変換、車椅子、ストレッチャー)、ポディメカニクス	
13		4													
14	11/24(木)	3	実習室	G 体位変換			奥田 玲子						基礎看護学	・「移動」にかかわる技術の基本的な留意点をふまえ、対象者に応じた車椅子・ストレッチャーへの移乗、移送の援助を実施する。	情報のアセスメント、援助の必要性の判断、援助の実施・計画 看護援助のための基本的機能
15		4													

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード												
16	12/1(木)	3	実習室	H 車椅子 移乗・移送	奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 栗納 由記子 山本 陽子 青戸 春香	基礎看護学	・車椅子・ストレッチャーへの移乗、移送の援助を安全性・安楽性・自立性の視点から評価する。 ・「移動する」に関連する看護の基本的機能について理解を深める。													
17		4		I ストレッチャー 移乗・移送																
18	12/8(木)	3	実習室	H 車椅子 移乗・移送																
19		4		I ストレッチャー 移乗・移送																
20	12/15(木)	3	111	食生活と栄養摂取の援助技術 食事・栄養摂取のアセスメント、栄養摂取の方法			奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 栗納 由記子 山本 陽子 青戸 春香		基礎看護学	・食事のニードをアセスメントするための視点を理解する。 ・食事のニードの充足状態を対象者の情報からアセスメントする。 ・対象者に応じた「食べる」のための援助方法を選択する。 ・「食べる」にかかわる技術の基本的な留意点をふまえ、対象者に 応じた食事介助の援助を実施する。 ・食事介助の援助を安全性・安楽性・自立性の視点から評価する。 ・「食べる」に関連する看護の基本的機能について理解を深める。	食事・栄養摂取、嚥下のしくみ、栄養摂取の方法 情報のアセスメント、援助の必要性の判断、援助の実施・計画 看護援助のための基本的機能									
21		4		J 食事介助 ① 情報のアセスメントと援助方法の選択																
22	1/5(木)	3	実習室	J 食事介助 ② 援助の実施と評価						奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 栗納 由記子 山本 陽子 青戸 春香		基礎看護学	・食事のニードをアセスメントするための視点を理解する。 ・食事のニードの充足状態を対象者の情報からアセスメントする。 ・対象者に応じた「食べる」のための援助方法を選択する。 ・「食べる」にかかわる技術の基本的な留意点をふまえ、対象者に 応じた食事介助の援助を実施する。 ・食事介助の援助を安全性・安楽性・自立性の視点から評価する。 ・「食べる」に関連する看護の基本的機能について理解を深める。	食事・栄養摂取、嚥下のしくみ、栄養摂取の方法 情報のアセスメント、援助の必要性の判断、援助の実施・計画 看護援助のための基本的機能						
23		4																		
24	1/6(金)	1	111	生命活動を捉える技術 生活援助に必要な体温、呼吸、循環の観察									奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 栗納 由記子 山本 陽子 青戸 春香		基礎看護学	・バイタルサインを観察する意義について理解する。 ・バイタルサインに影響を与える因子について理解する。 ・体温、呼吸、脈拍、血圧を正確に観察・測定する方法を理解する。 ・技術の前後でバイタルサインを観察・測定することの目的や必要性 について理解を深める。	体温調節機能、呼吸機能、循環機能、バイタルサイン測定 フィジカルアセスメント 情報のアセスメント、援助の必要性の判断、援助の実施・計画 看護援助のための基本的機能			
25		2		K 体温・脈拍の観察・測定																
26	1/19(木)	3	111・実習室	L 呼吸の観察・測定	奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 栗納 由記子 山本 陽子 青戸 春香	基礎看護学		・バイタルサインを観察する意義について理解する。 ・バイタルサインに影響を与える因子について理解する。 ・体温、呼吸、脈拍、血圧を正確に観察・測定する方法を理解する。 ・技術の前後でバイタルサインを観察・測定することの目的や必要性 について理解を深める。								体温調節機能、呼吸機能、循環機能、バイタルサイン測定 フィジカルアセスメント 情報のアセスメント、援助の必要性の判断、援助の実施・計画 看護援助のための基本的機能				
27		4		M 血圧の観察・測定																
28	1/26(木)	3	実習室	K 体温・脈拍の観察・測定				奥田 玲子 深田 美香 笠城 典子 栗納 由記子 山本 陽子 青戸 春香										基礎看護学	・バイタルサインを観察する意義について理解する。 ・バイタルサインに影響を与える因子について理解する。 ・体温、呼吸、脈拍、血圧を正確に観察・測定する方法を理解する。 ・技術の前後でバイタルサインを観察・測定することの目的や必要性 について理解を深める。	体温調節機能、呼吸機能、循環機能、バイタルサイン測定 フィジカルアセスメント 情報のアセスメント、援助の必要性の判断、援助の実施・計画 看護援助のための基本的機能
29		4		L 呼吸の観察・測定																
30		5		M 血圧の観察・測定																

教育グランドデザインとの関連: 2.3.4.5.7

学位授与の方針との関連: 1.2.3.4

指定教科書: 1. 深井喜代子 編集:新体系 看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ、メディカルフレンド社

2. 深井喜代子 編集:新体系 看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ、メディカルフレンド社

評価: 小テスト60%、振り返りシート40%

基礎看護学実習 I

科目到達目標: 1.生活の場としての環境のあり方について自己の考えを深める

2.様々な生活の場で健康生活を営む対象者と関わることを通して、生活者である人間の生活過程について理解を深める

科目責任者(所属): 深田 美香 (基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1・2	10/7(金)	1・2	111	オリエンテーション 臨地実習の心構え	深田 美香 笠城 典子 粟納 由紀子 奥田 玲子 山本 陽子 青戸 春香	基礎看護学	実習の目的、内容、方法について理解する	目的、内容、方法、主体的学習態度、学習課題
3・4	10/14(金)	1・2	111	鳥取大学医学部附属病院の概要と看護部の理念				
5・6	10/21(金)	1・2	111	病棟オリエンテーション				
7・8	10/28(金)	1・2	111	生活の場としての環境(病棟)			生活の場としての環境について知る 生活環境のあり方についての自己の考えを深める 生活環境のあり方についての他者の考えを知る	生活環境、療養環境、物理的環境、人的環境 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション力
9・10	11/4(金)	1・2	湖山	健康観・生活観を知る(家庭訪問)				
11・12	11/10(木)	3・4	111	生活の場としての環境(学外施設)				
13・14	11/18(金)	1・2	111	健康観・生活観を知る(病棟)				
15・16	11/25(金)	1・2	111	健康観・生活観を知る(病棟)			様々な場で健康生活を営む対象者と関わり、生活者である人間とその生活過程について考察する 健康観と生活観について学んだ内容を深める 学んだ内容を発表し、自己の考えを深める	健康観、生活観、健康生活、生活行動、生活過程、インタビュー 思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション力
17・18	12/2(金)	1・2	111	生活の場としての環境(学内カンファレンス)				
19・20	12/9(金)	1・2	111	健康観・生活観を知る(学内カンファレンス)				
21・22	12/16(金)	1・2	111	生活・健康・環境(学内カンファレンス)				
23・24	12/22(木)	2・3	湖山	生活・健康・環境(発表)			生活や健康についての考え方の多様性と環境との相互作用について理解を深める	生活環境、療養環境、健康観、生活観、健康生活、生活行動、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション力

教育グランドデザインとの関連: 2,3,4,5,6,7

学位授与の方針との関連: 1,2,3,4

評価: 実習目標の到達度について、到達目標1について20点、到達目標2について30点、レポート50点の配分で評価する。

その他: 看護学生の臨床実習用傷害保険に加入しなければ受講できない